## 令和4年度 アイーナ 数理・データサイエンス・AI塾 教育内容

(都合により変更する場合もあります)

コース		講師	概  要	内容
1	データサイエンス 基礎コース	岩手県立大学 特命教授 佐々木淳氏	このコースでは、近年のビックデータを活用したサービス・ビジネス事例を調査・探求することにより、データサイエンスを学ぶことの意義を理解し、目的に応じたデータ分析手法や可視化方法、数学的表現方法などを学習します。	<ul><li>・データ駆動型社会とデータサイエンス(ビジネスモデルなど)</li><li>・分析設計(進め方、仮説検証など)</li><li>・データ観察・分析・可視化(回帰分析、最小二乗法など)</li><li>・数学基礎・アルゴリズム(相関係数、ベクトルと行列、フローチャートなど)</li></ul>
2	データ エンジニアリング 基礎コース		このコースでは、ICT(情報通信技術)の進展とビックデータの関連性及び産業界での活用事例を学び、ビッグデータを活用するためのデータベース設計方法やセキュリティ対策の基礎を学習します	<ul> <li>・ビッグデータとデータエンジニアリング(クラウド、SNSなど)</li> <li>・データ表現・収集(IoTなど)</li> <li>・データベース(ER図、データ正規化など)</li> <li>・データ加工・ITセキュリティ</li> </ul>
3	AI基礎コース	(株)イワテシガ 代表取締役 田中充氏	このコースでは、AIの歴史を振り返り、その応用技術の実社会への影響を確認した上で、求められるモラルや倫理について理解を深めます。また、AIを実現する仕組みとして、機械学習、深層学習、強化学習の基本的な概念を学び、今後の展望を考察します。	・AIの歴史と応用分野 ・AIと社会(AI倫理、プライバシー保護など) ・機械学習の基礎と展望(教師あり学習、教師なし学習など) ・深層学習の基礎と展望(DNNなど) ・強化学習(動的計画法、DQNなど)
4	AI応用コース		このコースでは、AIによるパターン認識、 予測判断、自然言語処理、ロボット制御の 応用事例を紹介し、それらを実現するため の手法について理解を深めます。また、AI の構築と運用に関する技術について学習し ます。	<ul> <li>・認識技術 (パターン認識、画像認識など)</li> <li>・予測・判断技術 (決定木など)</li> <li>・言語・知識 (自然言語処理、形態素解析など)</li> <li>・身体・運動 (AIロボット、自動運転技術など)</li> <li>・AIの構築・運用 (社会実装など)</li> </ul>